



編集・発行

大阪府立

呼吸器・アレルギー医療センター

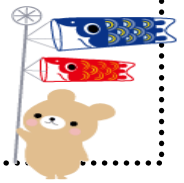
大阪府羽曳野市はびきの3丁目7-1

TEL: 072-957-2121

FAX: 072-958-3291

HP: <http://www.ra.opho.jp>

E-mail: [kokyucen@ra.opho.jp](mailto:kokyucen@ra.opho.jp)



患者さんの目線に立って

事務局長 <sup>みの</sup>美濃 <sup>のぶすけ</sup>喜介

4月に、当病院の事務局長に着任しました。

事務局といっても患者の皆さんはあまりよくご存じないかもしれませんが、病院の医師や看護師等の採用事務、経費の支出、患者さんの診療の受付や医療費の計算、カルテや情報システムの管理、病院施設の保全や改修、経営改善の取り組みや将来計画の検討など、病院の活動を裏方から支える重要な役割を担っています。それだけに責任感を持って取り組みたいと考えています。

患者の皆さんとの接点は、診療の受付や会計以外では、それほど多くはないのですが、仕事を進めるにあたっては「患者さんの目線」に立つことを第1にしたいと思っています。当病院を利用される患者の皆さんは病気を抱え、不安を持たれています。少しでも安心して診療を受けていただけるよう患者サービスの向上に努めてまいります。

できるだけ患者さんの目線に立って仕事を進めていきたいと思っていますが、そのためには患者の皆さんやご家族からの生の声をお聞きすることが欠かせません。皆様からのご意見などをお受けする意見箱を院内に設置していますので、遠慮せずにご意見やご提案等をお寄せください。また、疑問に思うことや相談したいことがある場合は、気軽に1Fの患者相談室にご相談ください。

5月13日から、1Fのタクシー乗り場横にコンビニがオープンする予定です。これもサービス向上の一環として誘致したもので、公共料金の支払いや宅配便受付、コピーサービス等土日も含めて毎日7時～21時の時間帯でご利用いただけるようになり、より便利になると考えています。ぜひご利用いただければと考えています。

消化器・乳腺外科について

消化器・乳腺外科主任部長

<sup>しげおか</sup>重岡 <sup>ひろのり</sup>宏典

私たち消化器・乳腺外科では、常勤の外科医師3人が、看護師、検査技師や非常勤の医師らとチームになって消化器や乳腺疾患の診断や治療を行っています。

手術を行っている主な疾患としては、胃がん・大腸がん・乳がん・甲状腺がんなどの悪性腫瘍から胆石症・胆嚢ポリープ・虫垂炎・腹膜炎・腸閉塞・肛門疾患(痔)・単径ヘルニアなどの良性疾患まで、幅広く治療を行っています。また、がんの治療につきましては開腹あるいは腹腔鏡による手術を行って切除するだけでなく、早期の胃がんや大腸がんの場合には、適応があれば、内視鏡による切除も行っています。通常の内視鏡検査も行っていますので、胸焼け、心窩部痛や排便時出血など気になる消化器症状があれば、一度受診してご相談下さい。

乳腺疾患については、平成 25 年 4 月から乳腺専門医の藤島医師が診療主任として常勤になりました。これまで乳癌検診や乳腺外来は月曜日のみでしたが、水曜日にも行うようにしました。乳房にしこりや痛みなどの気になる症状がございましたら、お気軽に受診してみてください。視触診だけでなくマンモグラフィ、超音波検査や細胞診、生検などの中から必要な検査を適切に行って精査し、乳がんの早期発見に努めています。当院では乳癌に対する外科的治療だけでなく、術前術後の薬物療法や放射線治療などの集学的治療が可能です。乳房温存療法やセンチネルリンパ節生検なども積極的に行っていきます。

どのような治療を行う場合でも、十分な説明と同意(インフォームド・コンセント)のもとに最適な治療法について御相談しますので、気になることがありましたら、お気軽にお尋ね下さい。よろしく願いいたします。

### <看護部 誠意と温かみのある優しい看護を目指して⑤>

### 6A 病棟

今回の「かわらばん」はアレルギー内科、皮膚科、そして眼科の外来と病棟を部署としている 6A 病棟です。

国民の 1/3 が何らかのアレルギーに罹(かか)っていると言われていた現在、アレルギーについて理解を深めることはとても重要な時代になってきていると感じています。



患者さんやご家族、周囲の方々が、アレルギーの理解を深めて、療養生活における最適なセルフケアマネジメント方法と QOL (生活の質) 向上の実感を持っていただけるために、病棟・外来では患者さんにわかりやすい説明と正しい実技の伝達を行っています。例えば、アレルギー内科外来と病棟では吸入指導を主とした喘息管理教育のプログラムに沿った話、皮膚科では乳幼児アトピー教室(外来)や成人向けのアトピーカレッジ(病棟)、学童・生徒向けのアトピースクール(小児病棟)で治療とケアを展開しています。また、眼科でも白内障の手術は勿論、アレルギーに関連した眼症状への診療も行っていきます。

アレルギー界では日本人医師 石坂公成・照子夫妻の IgE (アレルギーを引き起こす物質) 発見という功績が有名です。彼らは、常識に合わない現象を見逃さず、その理由を明らかにしていくというスタイルで前向きに研究してきました。私たちも石坂夫妻に習い、探求精神を持ち、患者さんがより充実した日常生活を送られますよう専門的な治療・ケアを行っていきたいと思います。



## 5月の教室案内

*カンガルー教室	● 5月8・15・22・29日	午後1時～	第1会議室
*禁煙教室	● 5月2日	午後3時30分～	医療情報コーナー
*喘息教室	● 5月16日	午後2時～	第2会議室